

事業活動収支計算書

平成29年 4月 1日から
平成30年3月31日まで

(単位 円)

教育活動収支			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,209,825,000	1,217,533,700	△ 7,708,700
手数料	15,600,000	17,750,400	△ 2,150,400
寄付金	10,700,000	9,218,000	1,482,000
経常費等補助金	119,180,000	157,017,927	△ 37,837,927
付随事業収入	800,000	372,000	428,000
雑収入	5,557,000	21,523,009	△ 15,966,009
教育活動収入計	1,361,662,000	1,423,415,036	△ 61,753,036
人件費	784,711,000	794,537,907	△ 9,826,907
教育研究経費	436,636,711	429,290,827	7,345,884
管理経費	188,205,000	188,254,105	△ 49,105
徴収不能額等	1,070,000	975,000	95,000
教育活動支出計	1,410,622,711	1,413,057,839	△ 2,435,128
教育活動収支差額	△ 48,960,711	10,357,197	△ 59,317,908
教育活動外収支			
科目	予算	決算	差異
受取利息・配当金	89,400,000	84,593,958	4,806,042
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	89,400,000	84,593,958	4,806,042
借入金等利息	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	89,400,000	84,593,958	4,806,042
経常収支差額	40,439,289	94,951,155	△ 54,511,866
特別収支			
科目	予算	決算	差異
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	0	19,567,365	△ 19,567,365
特別収入計	0	19,567,365	△ 19,567,365
資産処分差額	6,463,000	13,950,749	△ 7,487,749
その他の特別支出	719,884	760,333	△ 40,449
特別支出計	7,182,884	14,711,082	△ 7,528,198
特別収支差額	△ 7,182,884	4,856,283	△ 12,039,167
予備費	1,985,405		1,985,405
基本金組入前当年度収支差額	31,271,000	99,807,438	△ 68,536,438
基本金組入額合計	0	0	0
当年度収支差額	31,271,000	99,807,438	△ 68,536,438
前年度繰越収支差額	633,496,000	643,784,959	△ 10,288,959
基本金取崩額	33,433,000	49,388,531	△ 15,955,531
翌年度繰越収支差額	698,200,000	792,980,928	△ 94,780,928

事業活動収支計算書は、企業会計の損益計算書に相当し、学校法人の当年度の経営状況を明らかにすることを目的とし、事業活動を①教育活動収支、②教育活動外収支、③特別収支の3つの活動区分で構成しています。

①教育活動収支は、10百万円の収入超過となりました。教育活動収入は、学生生徒等納付金の増加、退職金財団交付金の増加等により、予算比61百万円の増加となり、教育活動支出は、経費節減に努める一方、退職金増加など人件費の増加となった結果、全体では予算比2百万円の増加となりました。

②教育活動外収支は、85百万円の収入超過となりました。受取利息・配当金は、日銀のマイナス金利政策の下、確実な運用を図りましたが、予算比5百万円の減少となりました。

③特別収支は、12百万円の収入超過となりました。特別収入は、施設設備補助金等により予算比20百万円増加となり、特別支出は、債券の売却に伴う償還差損及び図書処分等により予算比8百万円の増加となりました。

以上のことから、基本金組入前当年度収支差額は、1億円の収入超過となりました。当年度収支差額は、1億円の収入超過となり、これに、前年度繰越収支差額、基本金取崩額を加算し、翌年度繰越収支差額は7億93百万円となりました。